SHIRASAGI

機能リファレンス「LINE」

v1.20.2

2026 年 6 月 17 日更新

目次

概要 3

権限設定 4

セグメント配信の運用について 4

LINE 5

配信の準備 6

配信条件 6

配信カテゴリー 8

テストユーザーの登録方法 12

メッセージ送信 14

メッセージを新規作成する 14

本文の作成 17

メッセージの配信・テスト配信 19

配信予約 20

統計情報 23

配信ログ 25

メール連携 27

連携するメールを設定する 27

リッチメニュー 30

新規作成 30

編集 31

メニュー登録 32

サービス 41

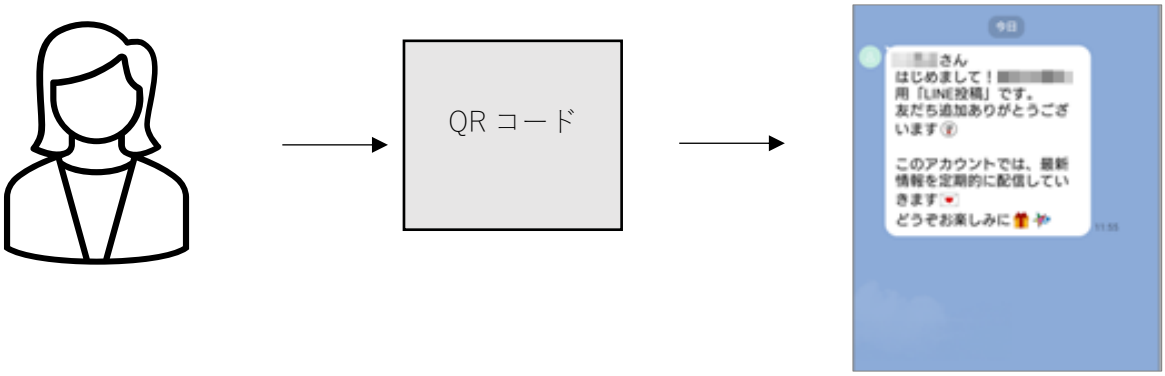
イベントフック 42

概要

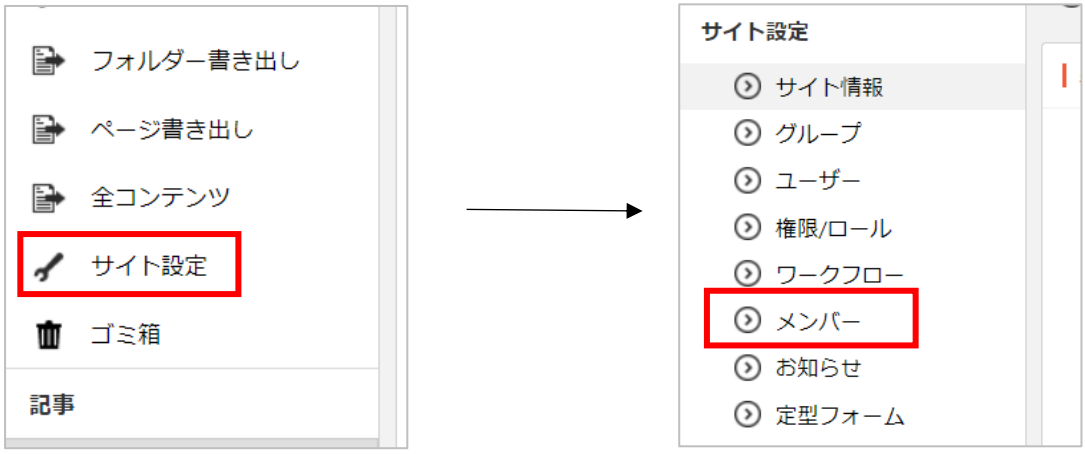
LINE 連携機能は、CMS と LINE 公式アカウントを連携するための機能です。
記事の配信、リッチメニューの設定、メール連携などを行うことができ、利用者へ効果的な情報発信を行えます。

実際の運用では一般の方が QR コードなどから LINE と友だちになると、管理画面の「サイト設定」―「メンバー」に登録されます。

＜ユーザー側＞



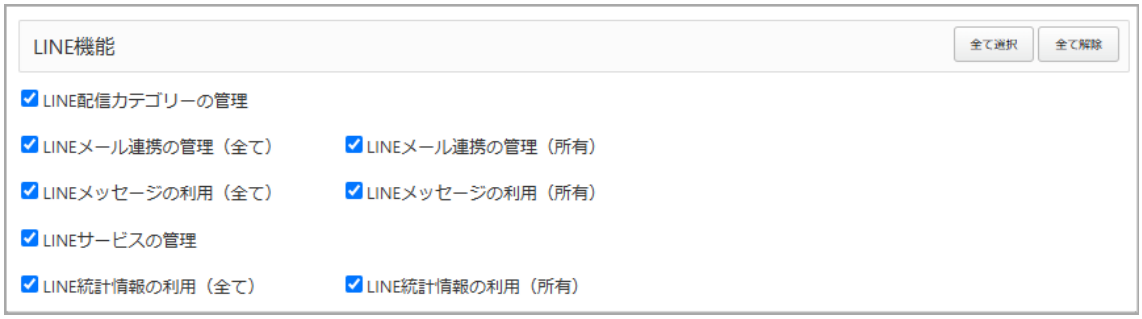
＜管理画面＞



権限設定

LINE 機能を利用する場合、権限が必要となります。

[サイト設定]の[権限/ロール]で LINE 機能の項目にチェックを入れてください。



詳細は、機能リファレンス「権限ロール」をご参照ください。

https://www.ss-proj.org/download/manual.html#kengen_roru

セグメント配信の運用について

下記の流れで、設定を行い、運用を開始します。

配信条件を作成】【2．テストユーザーの設定】の設定が完了していれば、それ以降は 3～6 の流れで運用することができます。

1． 配信条件を作成する・・・6 ページ

2． テストユーザーを設定する・・・12 ページ

3． 配信メッセージを作成し配信条件を設定する・・・14 ページ

4． テスト配信をする・・・19 ページ

5． 本配信をする・・・21 ページ

6． 開封率を確認する・・・23 ページ

LINE

(1)　左サイドメニューの「LINE」をクリックします。

(2)　左サイドに LINE の操作メニュー、右にメッセージの一覧が表示されます。

配信の準備

配信条件

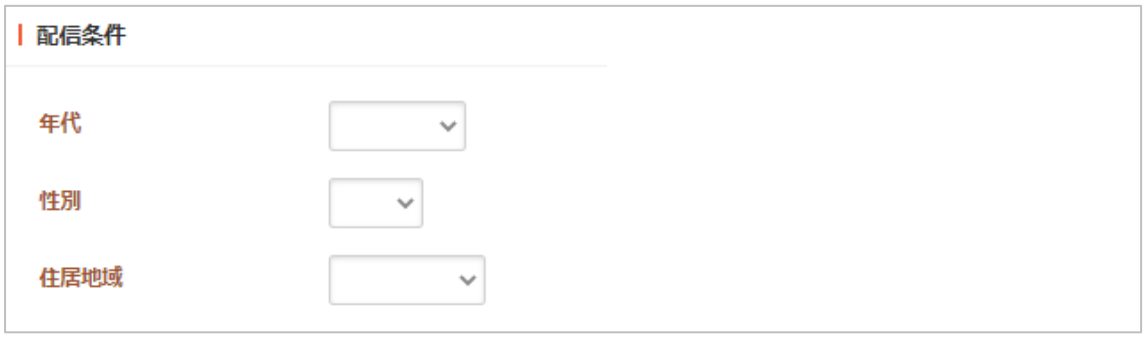
配信条件を作成しておくと、メッセージの作成で選択できるようになります。

(1)　左サイドメニューの「配信条件」をクリックします。

(2)　登録されている配信条件が一覧表示されます。新しく作成する場合は「新規作成」をクリックします。

(3)　必要事項を入力します。

基本情報	
タイトル	タイトルを入力します。
並び順	並び順を入力します。数字が小さいほど上位に表示されます。



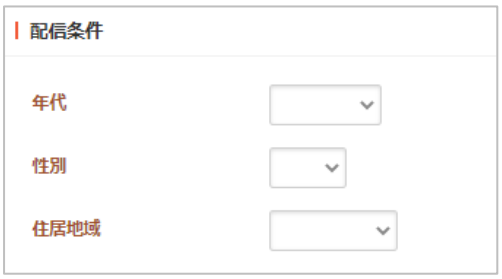
配信条件	
年代・性別・住居地域	それぞれ選択します。 配信条件項目の設定は次項の配信カテゴリーをご参照ください。

※管理権限は「メッセージを新規作成する（3 ページ）」と同じです。

(4)　保存すると、配信条件として登録されます。

配信カテゴリー

配信条件の設定項目はこちらで設定します。



＜↑配信条件の設定画面＞

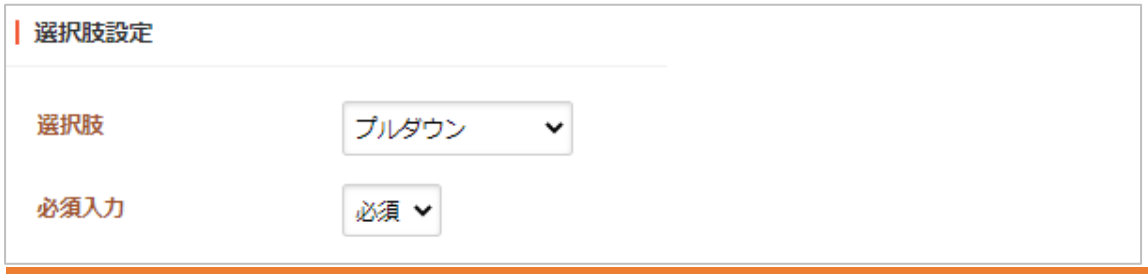
＜配信カテゴリー一覧→＞

(1) 配信カテゴリー一覧で「新規作成」をクリックします。

(2) 必要事項を入力します。

基本情報

タイトル	タイトルを入力します。
ファイル名	ファイル名は URL に利用します。半角英数字で入力します。.html などの拡張子の記述は不要です。
並び順	並び順を入力します。数字が小さいほど上位に表示されます。
ステータス	公開、非公開を選択します。



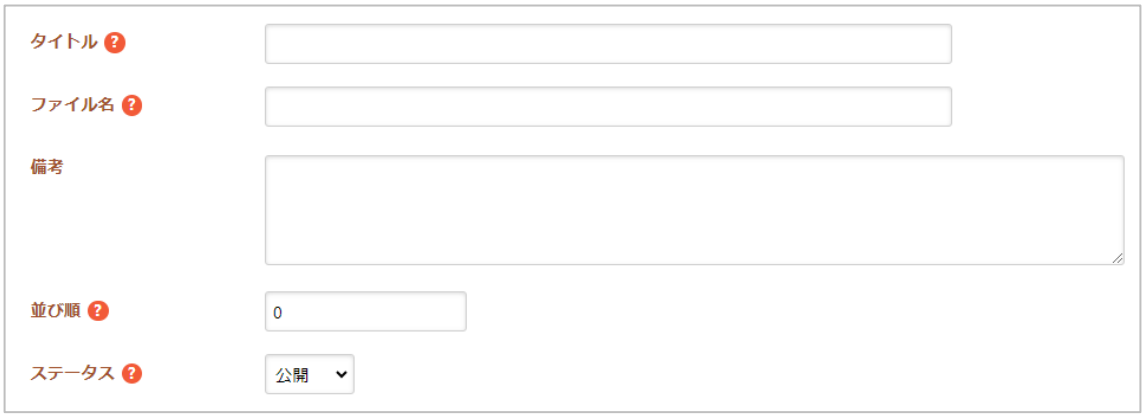
選択肢設定	
選択肢	プルダウンかチェックボックスを選択します。
必須入力	必須か任意を選択します。

条件設定	
配信条件	配信条件への表示の有効あるいは無効を選択します。
条件設定	条件設定を入力します。

(3) 保存をクリックし、作成したカテゴリーを保存します。

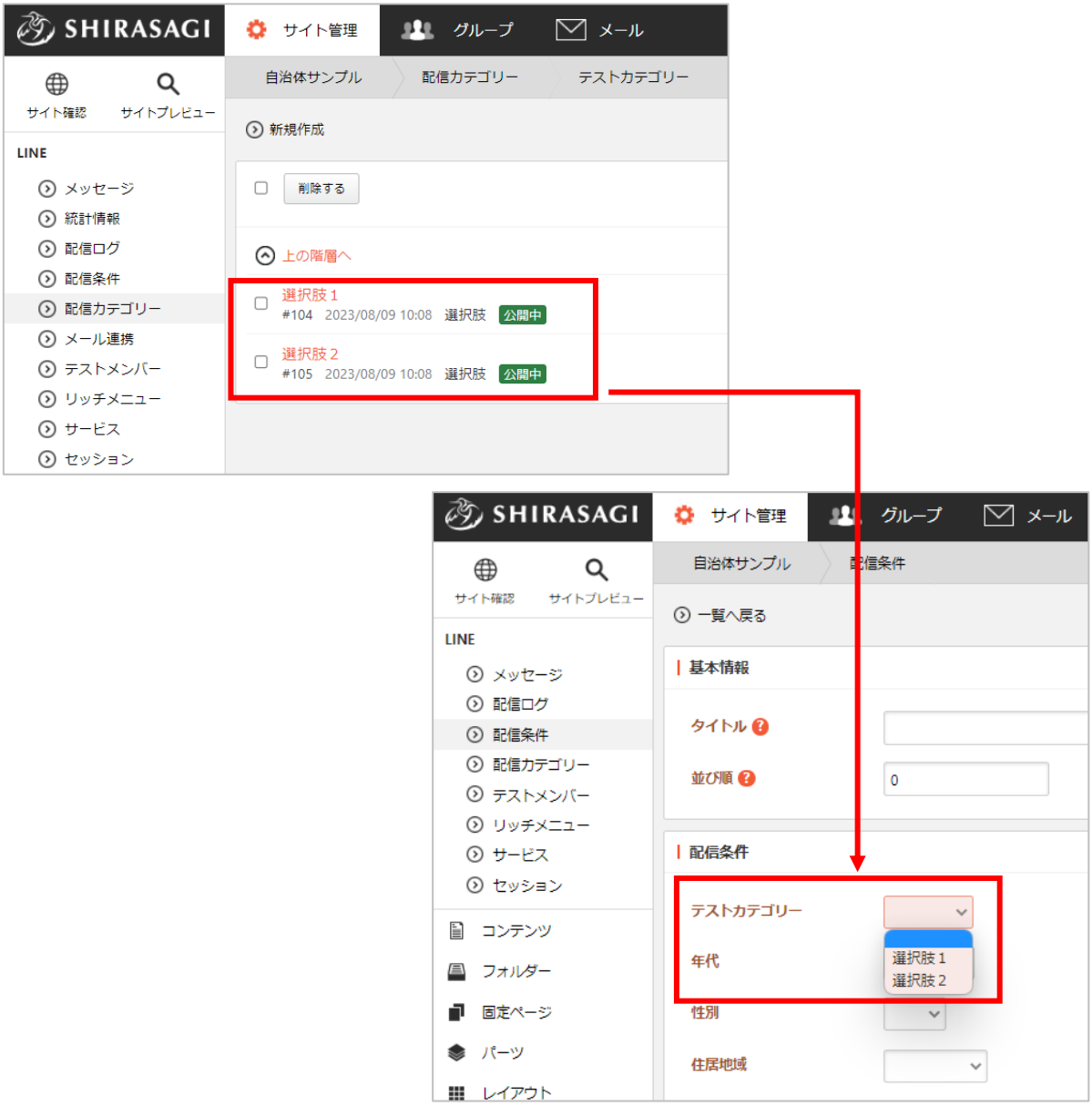
(4) 配信カテゴリー一覧で作成したカテゴリー名をクリックしてカテゴリーの選択項目を設定します。

(5) 必要事項を入力します。



入力項目	
タイトル	タイトルを入力します。
ファイル名	ファイル名は URL に利用します。半角英数字で入力します。.html などの拡張子の記述は不要です。
並び順	並び順を入力します。数字が小さいほど上位に表示されます。
ステータス	公開、非公開を選択します。

(6) 保存をクリックし、作成した選択項目を保存され、配信条件で選択できるようになります。



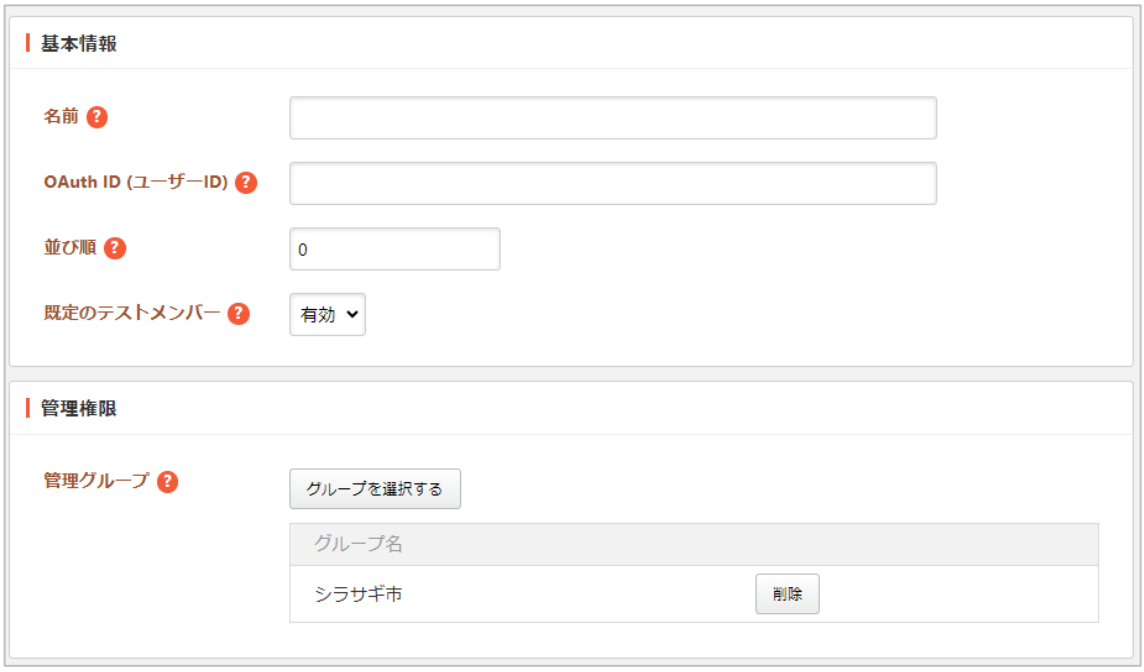
テストユーザーの登録方法

※テストユーザーとして登録するためには、OAuthID が必要です。

(1)　左サイドメニューの「テストメンバー」をクリックします。

(2)　「新規作成」をクリックします。

(3)　必要事項を入力します。



基本情報・管理権限	
名前	名前を入力します。
OAuth ID（ユーザーID）	メンバーの OAuth ID を入力します。LINE Messaging API の ユーザーID と同じです。
並び順	並び順を入力します。 値が小さいほど先頭に表示され、優先度が高くなります。
既定のテストメンバー	有効あるいは無効を選択します。 有効にするとテスト配信画面にて、既定で選択された状態になります。
管理グループ	編集を許可するグループを選択します。

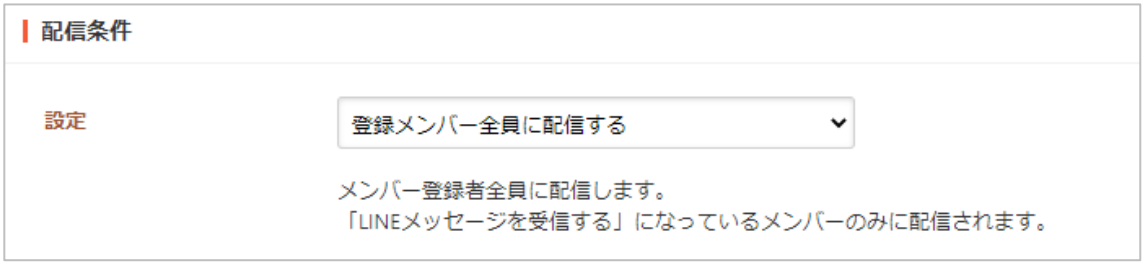
(4)　「保存」をクリックすると、テストユーザーとして登録されます。
ユーザーの詳細画面から「編集」と「削除」が可能です。

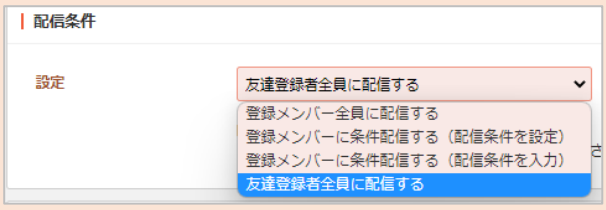
メッセージを新規作成する

(1)　メッセージ一覧で「新規作成」をクリックします。

(2)　必要事項を入力します。

基本情報	
タイトル	タイトルを入力します。
統計情報	有効あるいは無効を選択します。 有効にするとメッセージ送信時に統計情報を保存します。



配信条件	
設定	配信条件を設定します。  登録メンバーに条件配信する（配信条件を設定）：次項の配信準備をご参照ください。 登録メンバーに条件配信する（配信条件を入力）：直接配信条件を設定できます。

管理権限の帯をクリックすることで以下の入力項目が表示されます。

管理権限	
管理グループ	このページを編集可能にするグループを選択します。

(3)　保存すると、下書き状態で保存されます。

本文の作成

(1)　メッセージの詳細画面から「テンプレートを追加する」をクリックします。

(2)　作成するテンプレートをクリックします。

①　テキスト

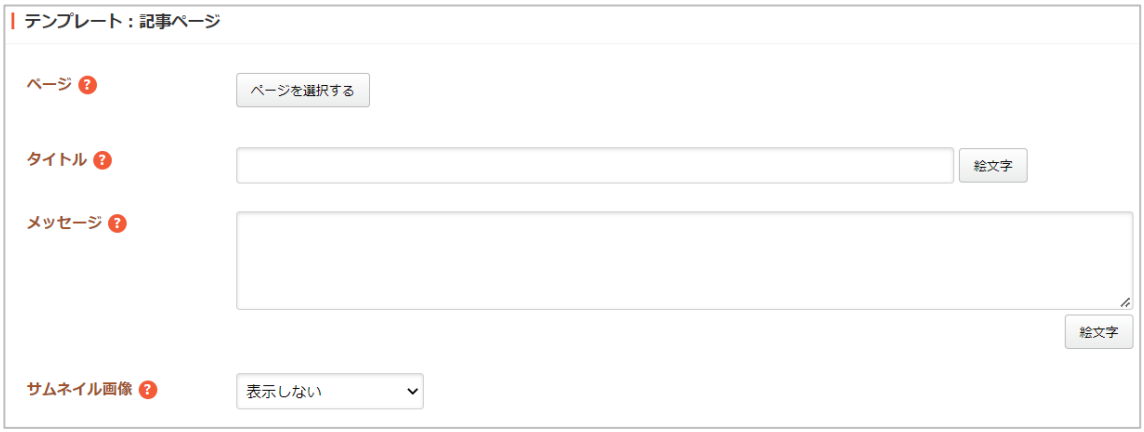
通常のテキストメッセージを作成します。絵文字も使用できます。

② 画像

画像を選択してメッセージを作成します。

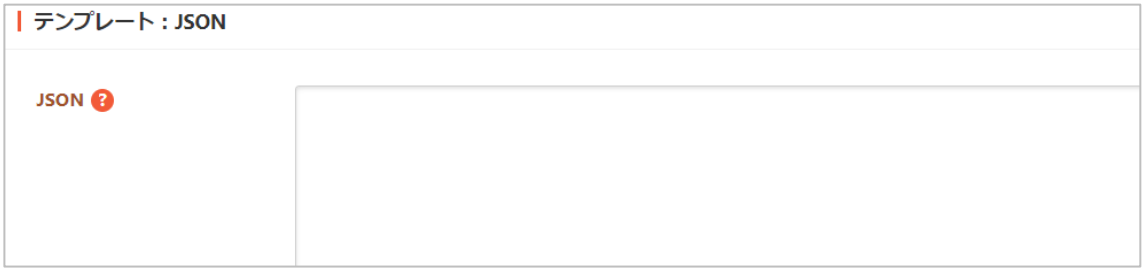
③ 記事ページ

記事ページを引用したメッセージを作成します。



④ JSON

JSON 形式でメッセージを作成します。



(3) 「保存」すると本文のテンプレートが一つ作成されます。

※テンプレートは 5 個まで作成できます。<u>テンプレートを組み合わせてメッセージ本文を作成</u>します。

例）テキスト＋画像の 2 つのテンプレートで作成、など

メッセージの配信・テスト配信

(1)　該当メッセージの詳細画面に各操作メニューがあります。

配信

(1)　「配信する」をクリックします。

(2)　内容確認後、「配信する」をクリックします。

(1)　「テスト配信する」をクリックします。

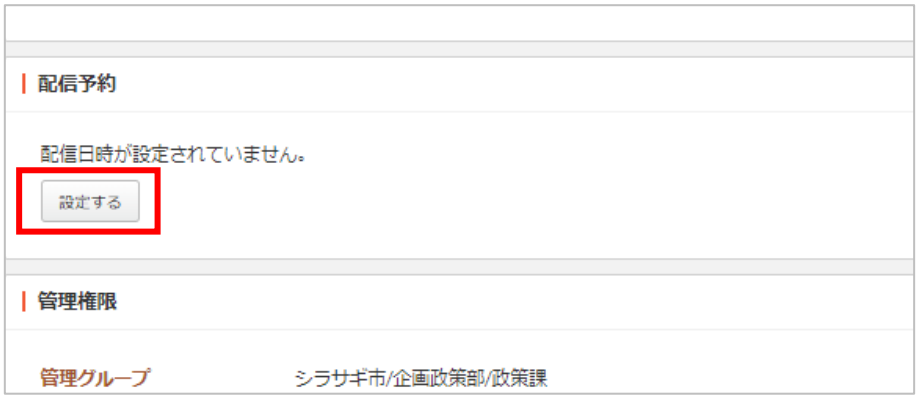
(2)　内容確認後、「配信する」をクリックします。

テスト配信は対象にテストメンバーが選択されていますが、そこから対象を絞ることもできます。

(1)　メッセージ一覧で配信予約するメッセージの詳細画面を表示します。

※詳細画面とはタイトルをクリックすると表示される画面のことです。

(2)　下へスクロールすると表示される「配信予約」―「設定する」をクリックします。



(3)　「新規作成」をクリックします。

(4)　必要事項を入力後、「保存」をクリックします。

(5)　予約した配信が一覧表示されます。

繰り返し予約した場合は期間内の予約が個別に表示されます。

それぞれ「編集」と「削除」が可能です。

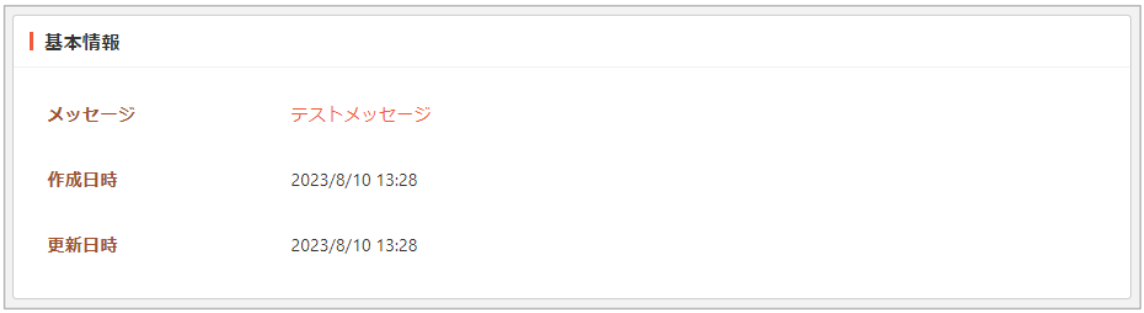
(6)　予約日時になると、それぞれ配信されます。

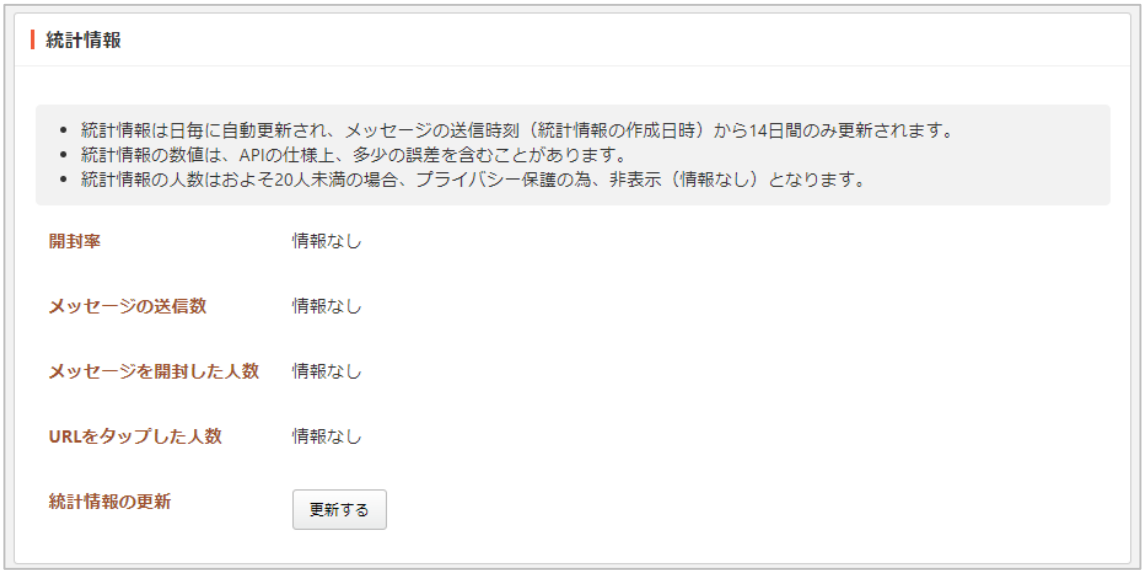
統計情報

(1)　左メニュー「統計情報メニュー」をクリックします。

(2)　配信したメッセージの一覧が表示されます。

(3)　配信したメッセージをクリックすると、基本情報、統計情報を閲覧することができます。
配信日時、配信条件、配信数などの詳細や開封率を確認することができます。



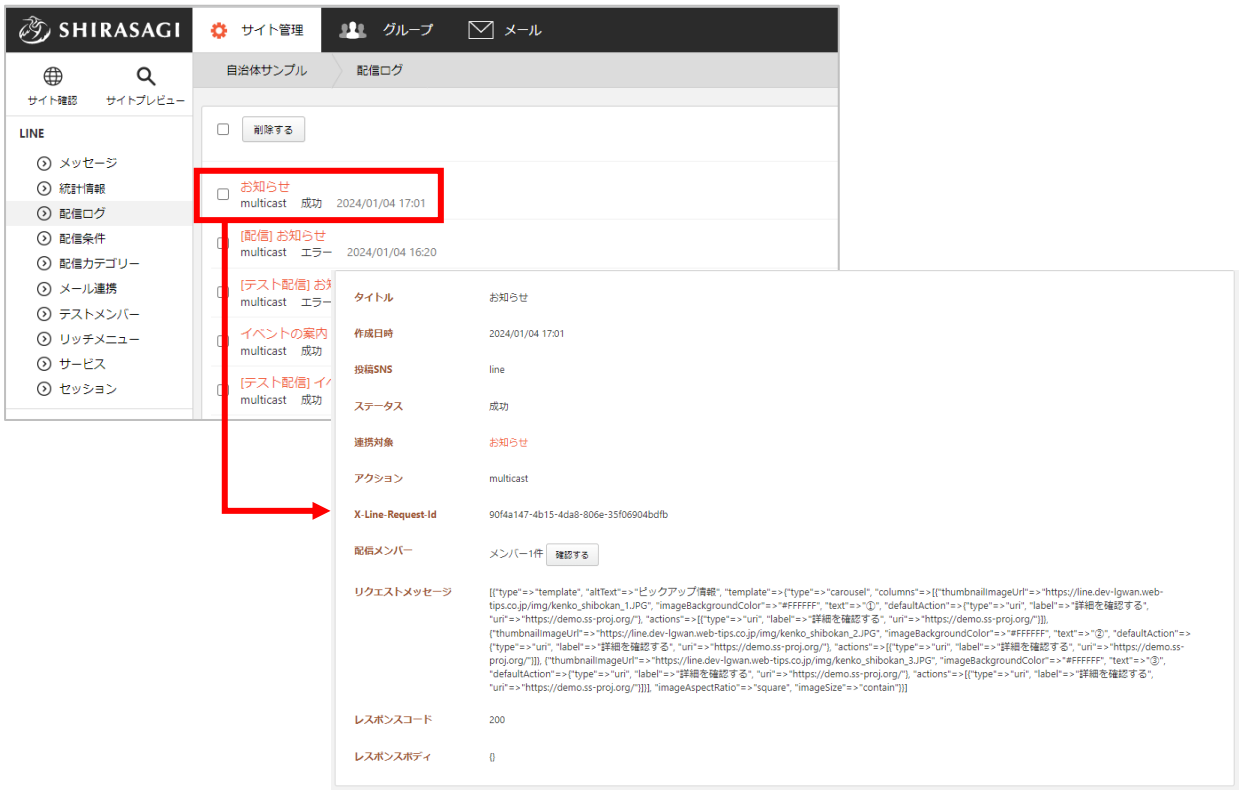


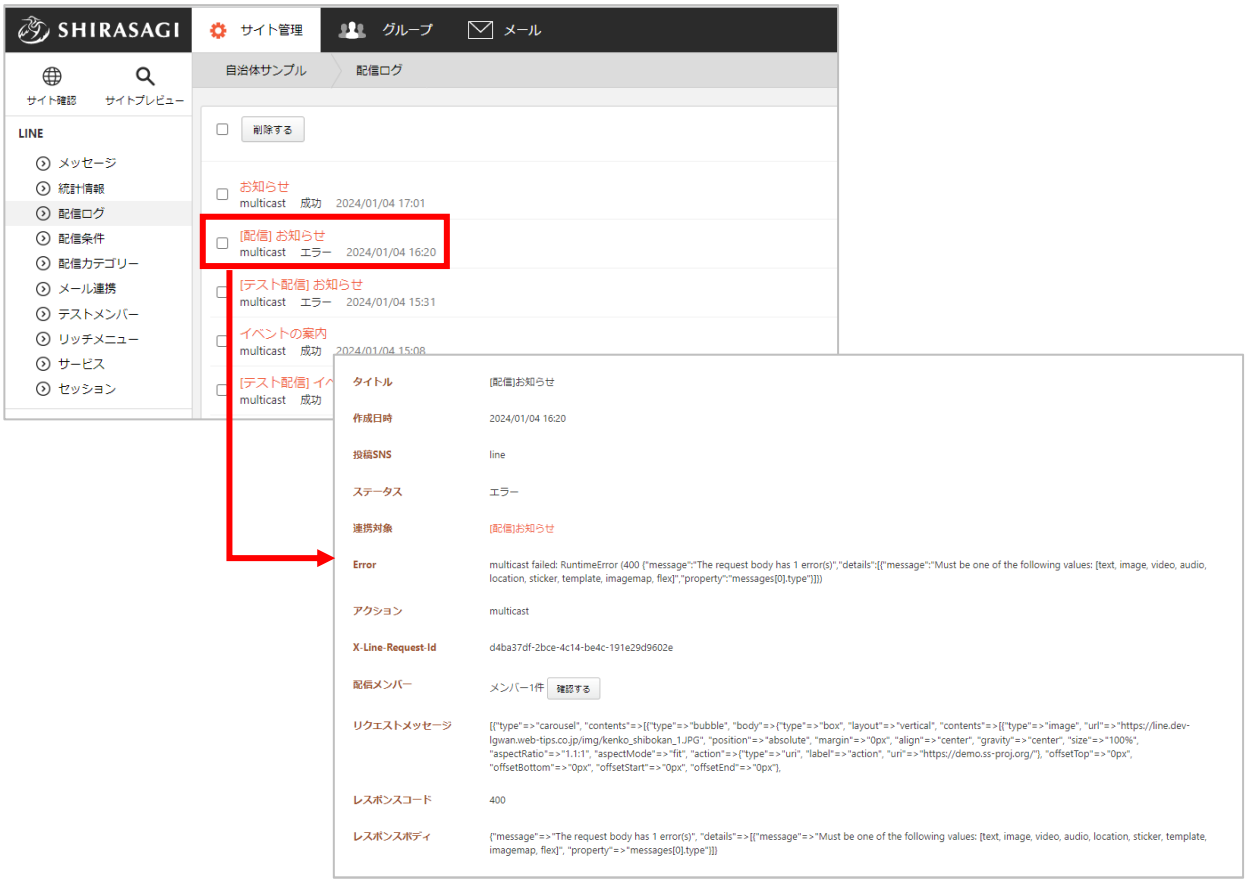
配信ログ

(1)　左メニュー「配信ログ」をクリックします。

(2)　配信したメッセージのログ一覧が表示されます。

(3)　メッセージをクリックするとステータス、エラー内容の詳細を確認することができます。





連携するメールを設定する

(1)　メール連携一覧で「新規作成」をクリックします。

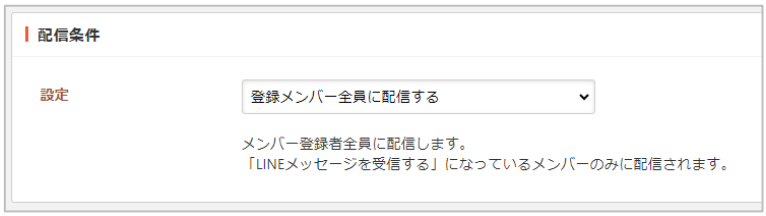
(2)　必要事項を入力します。

基本情報	
タイトル	タイトルを入力します。
ファイル名	ファイル名を入力します。
送信者メールアドレス	送信者メールアドレスを設定します。
宛先メールアドレス	メール取込用、シラサギ側のメールアドレスを設定します。
並び順	並び順を入力します。値が小さいほど先頭に表示され、優先度が高くなります。
統計情報	有効あるいは無効を選択します。
ステータス	ステータスを設定します。

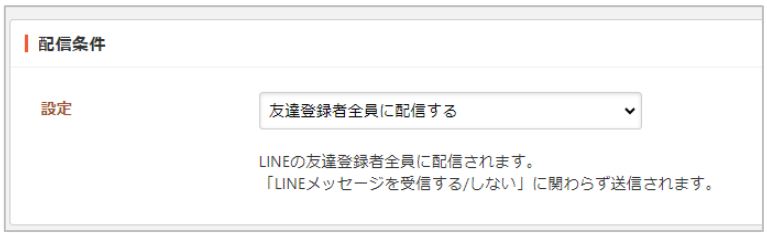
(3)　配信条件を設定します。

配信条件	
設定	下記より配信条件を設定します。 ・ 登録メンバー全員に配信 ・ 登録メンバーに条件配信（配信条件を設定もしくは入力） ・ 友達登録者全員に配信

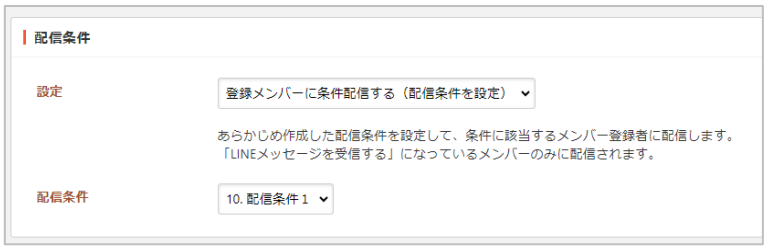
・ 登録メンバー全員に配信



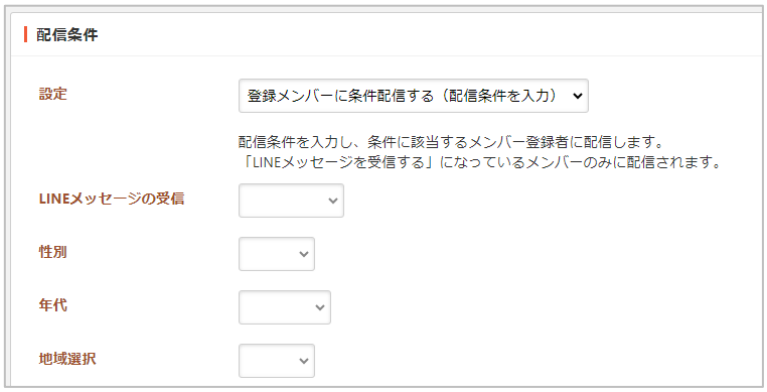
・ 友達登録者全員に配信



・ 登録メンバーに条件配信（配信条件を設定）



・ 登録メンバーに条件配信（配信条件を入力）



(4)　管理権限を設定後、保存します。

管理権限の帯をクリックすることで以下の入力項目が表示されます。

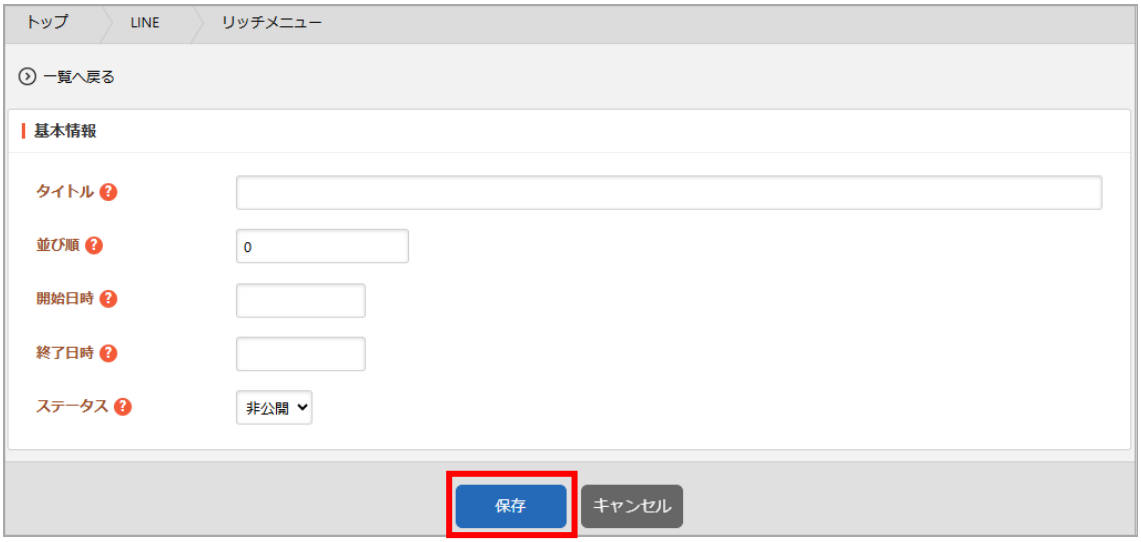
管理権限	
管理グループ	このページを編集可能にするグループを選択します。

(5)　設定を変更する場合は、詳細画面を表示し、「編集する」をクリックすると変更できます。

新規作成

(1)　左メニュー「リッチメニュー」をクリックし、「新規作成」から作成します。

(2)　「新規作成」をクリックして、基本情報を入力して「保存」します。



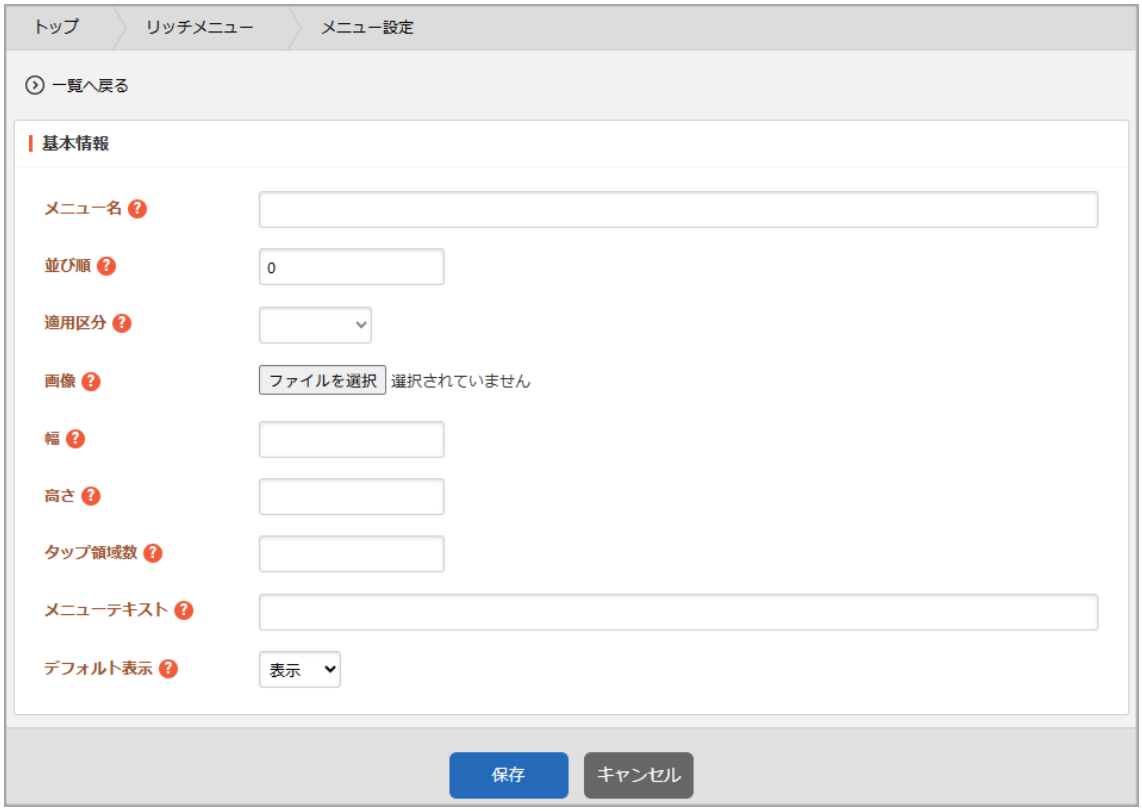
編集

(1)　リッチメニュー一覧画面で、タイトルをクリックすると、基本情報の編集ができます。
ステータス「公開」「非公開」もこちらで行ってください。

メニュー登録

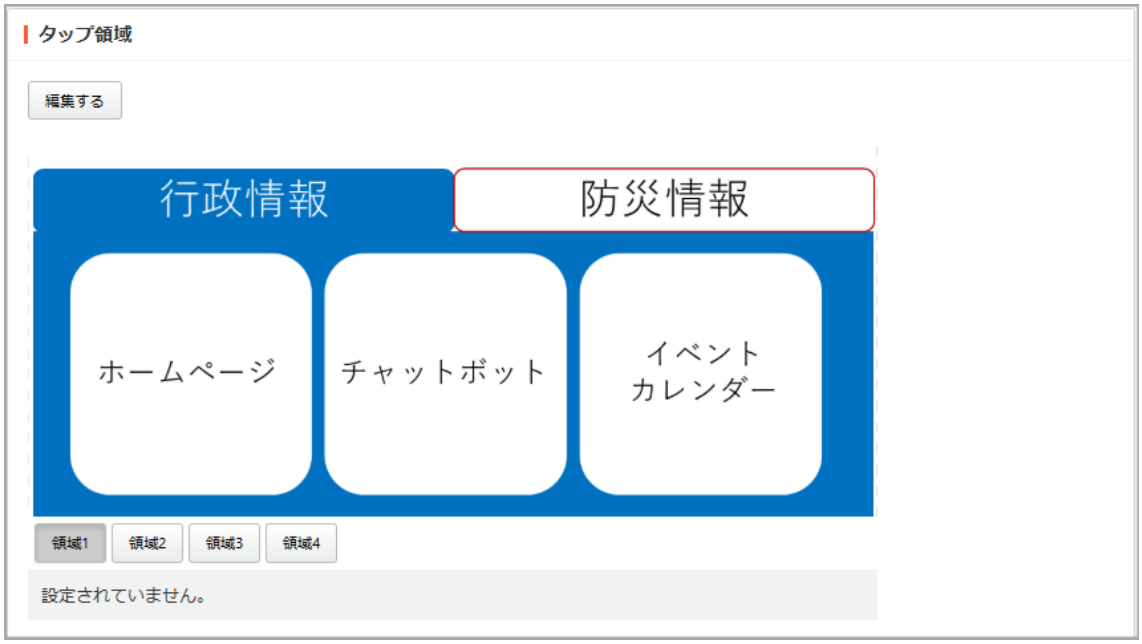
(1)　作成したリッチメニューのタイトルをクリックし、詳細画面下部の「メニュー設定」「設定する」から新規登録してください。

(2)　基本情報を入力します。



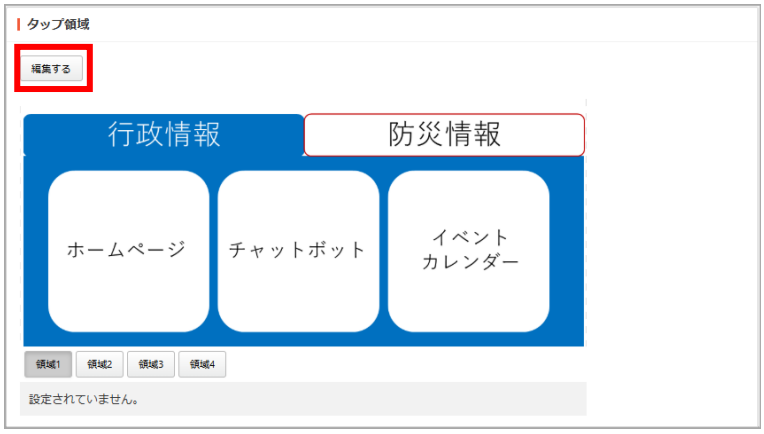
基本情報	
メニュー名	メニュー名を入力します。
並び順	並び順を入力します。値が小さいほど先頭に表示されます。
適用区分	適用区分を設定します。 デフォルト：デフォルトのメニューとして登録します。 メンバー：メンバー登録ユーザーのメニューとして登録します。 タブ切替：デフォルトやメンバーのタブを作成する場合、この区分を登録します。
画像	メニュー画像をアップロードします。
幅・高さ	メニュー画像の幅・高さを指定できます。 ※アップロードすると幅、高さは自動的に入ります。
タップ領域数	タップ領域数を入力します。
メニューテキスト	トーク画面下部のメニューバーのテキストを入力します。
デフォルト表示	トーク画面を開いた際に、メニューを最初から表示するか選択します。

(3)　メニュー画像が登録されます。



タップ領域の指定方法

登録したメニューを編集します。



タップ領域の指定は、3 つのステップがあります。

(1) サイズ、範囲を指定

(2) アクションを指定

(3) アクションの内容を指定

(1) サイズ、範囲を指定

アクションに反応させる領域ごとにドラッグして範囲を指定します。範囲を指定すると X,Y,W,H は自動的に入ります。

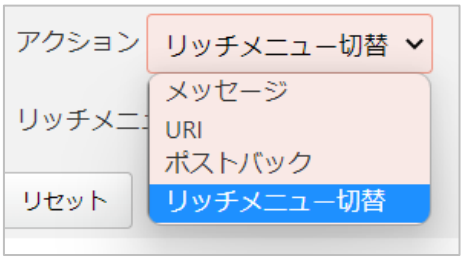
(2) アクションを下記より選択します。

・メッセージ：メッセージを表示します。

・URI：URL に遷移させます。

・ポストバック：後述のイベントフックに関連させます。

・リッチメニュー切替：別のリッチメニューに切り替えます。



(3)　アクションの内容を指定

①　メッセージの場合

「メッセージ」エリアに表示させるメッセージを入力します。

②　URI の場合

「URI」エリアに遷移先の URL を入力します。

③　ポストバックの場合

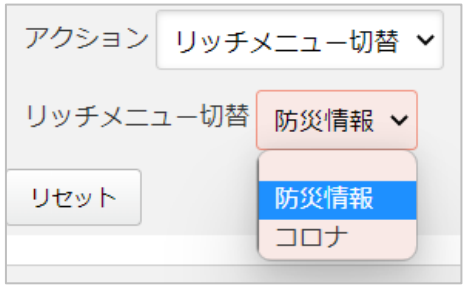
「データ」エリアにイベントフック名を入力します。

※イベントフックの設定については次項「サービス」をご覧ください。

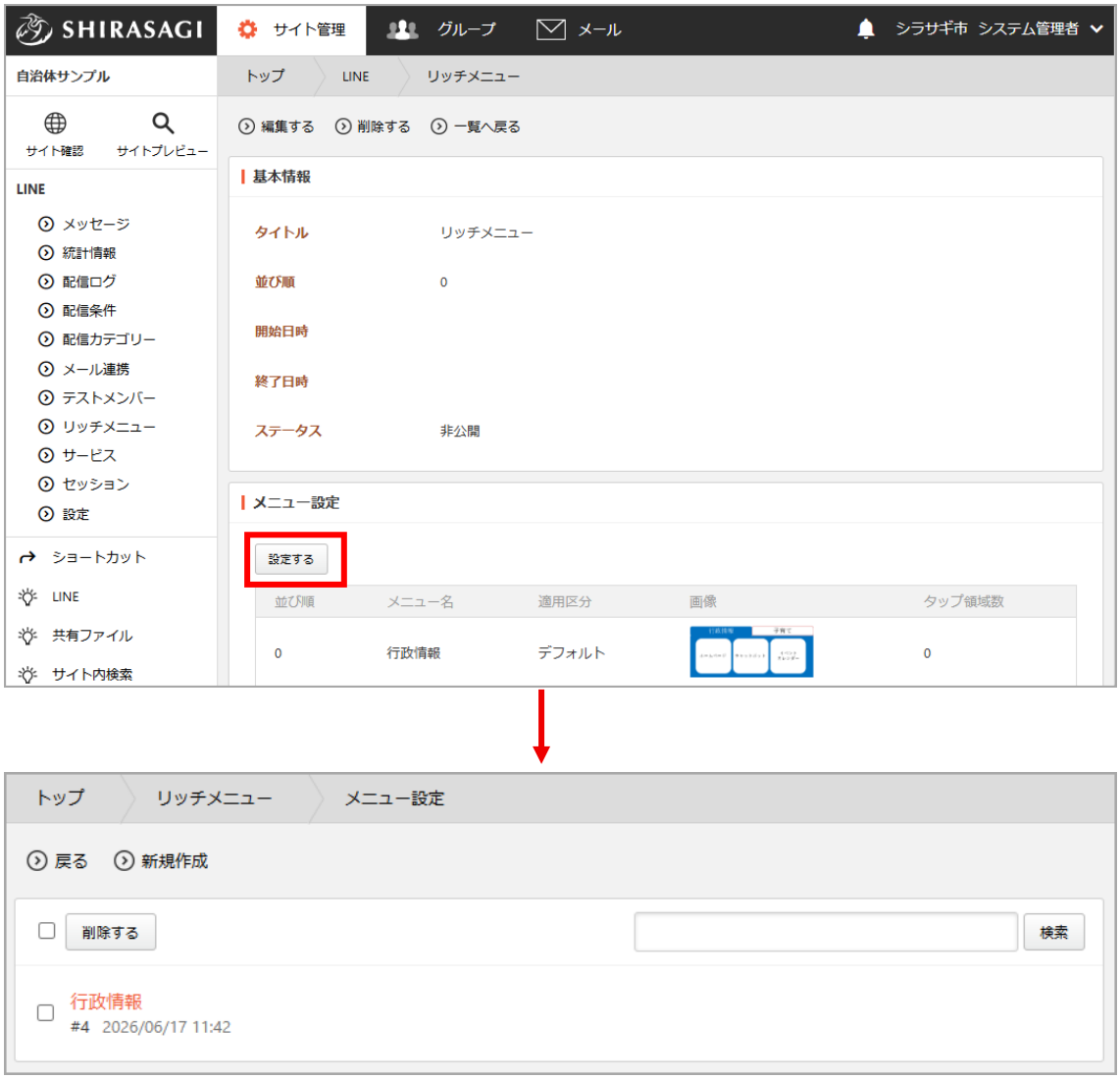
④　リッチメニュー切替の場合

「リッチメニュー切替」エリアから切替先を選択します。

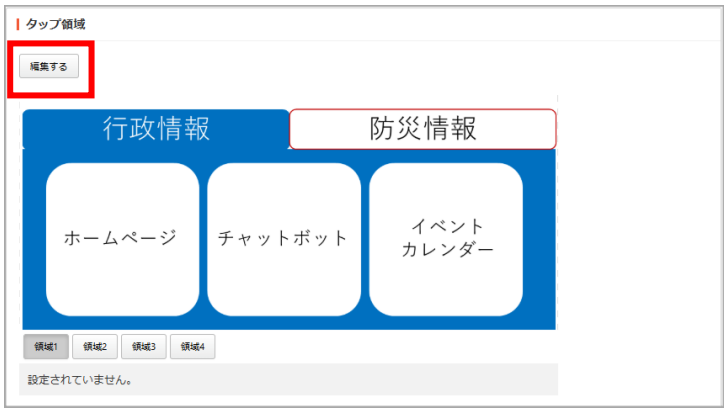
※リッチメニューが複数登録されている場合



(1)　リッチメニューのタイトルをクリックし、詳細画面下部の「メニュー設定」「設定する」をクリックすると、登録されているメニュー一覧が表示されます。



(2)　表示されているタップ領域を変更する場合は、タップ領域の「編集する」をクリックします。



タップ領域の指定方法は「P35 タップ領域の指定方法」を参照してください。

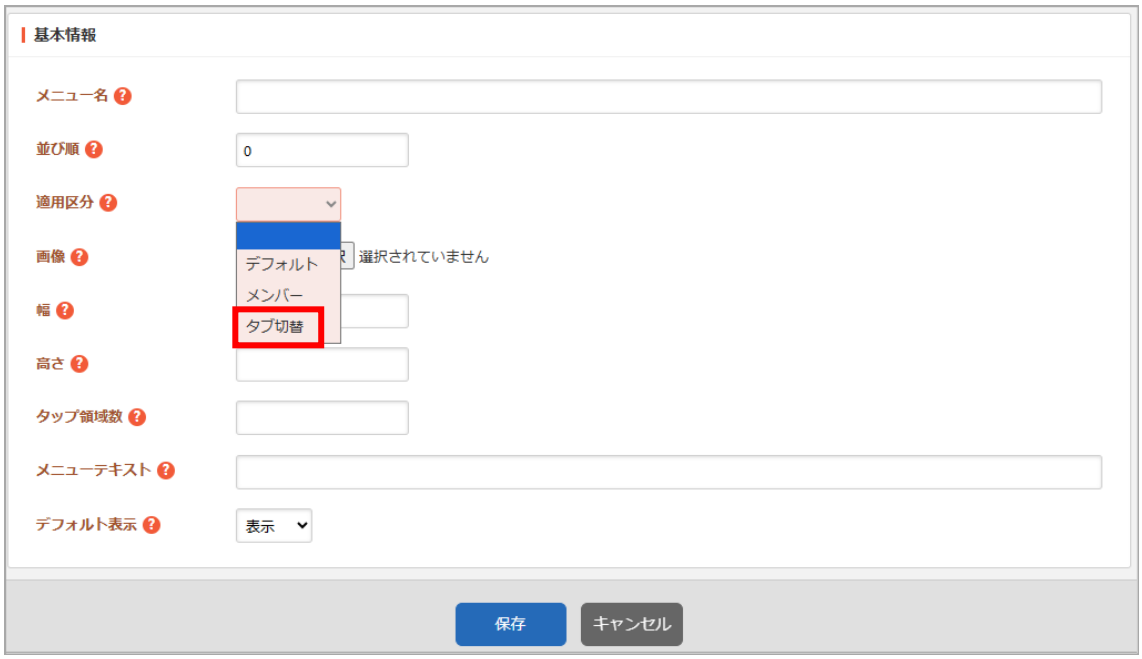
領域ごとに切り替えて指定してください。

編集後、「保存」をクリックします。

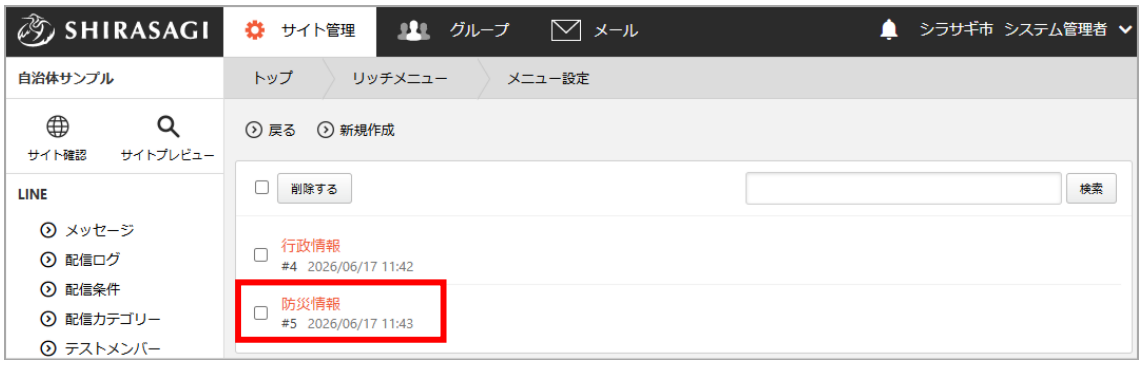
複数メニューを登録することで、タブを切り替えてメニューを表示することができます。

(1)　別のメニューを登録します。

登録時、基本情報の【適用区分】を「タブ切替」に設定します。



(2)　防災情報のメニューが登録されました。

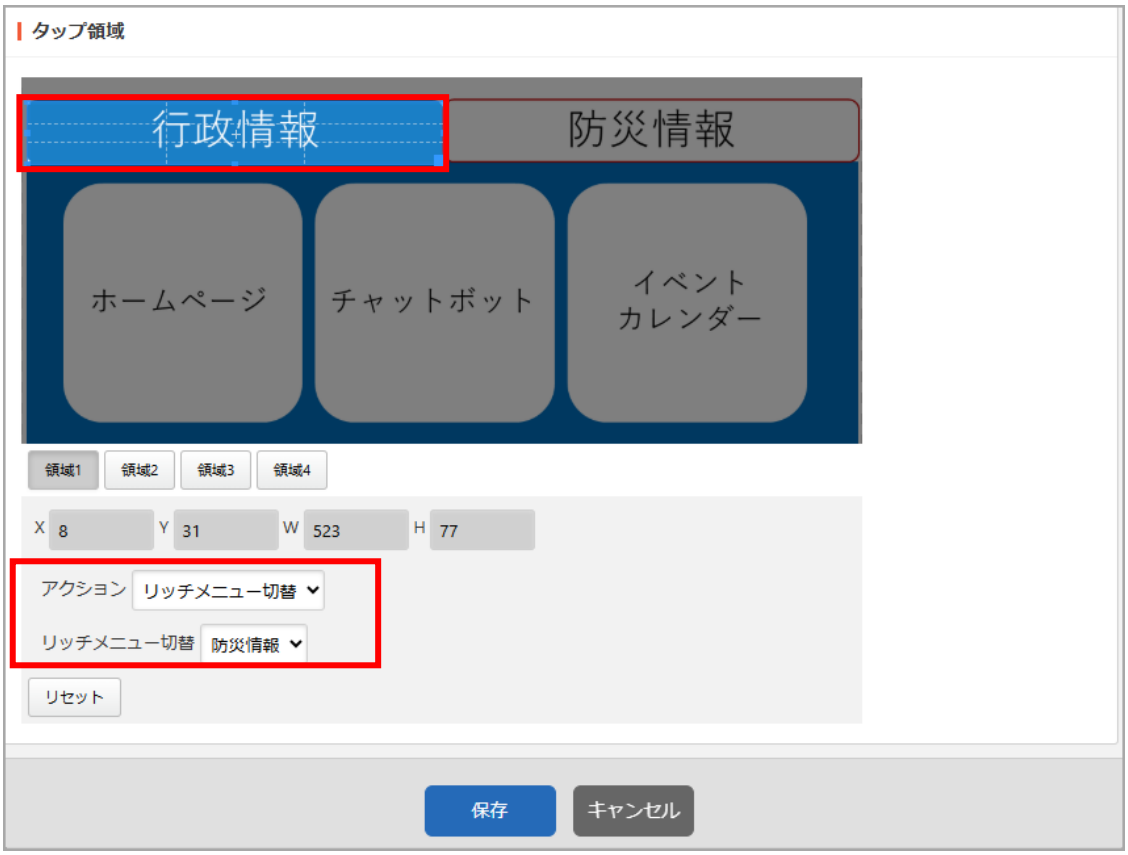


(3)　タップ領域の設定で、アクションに「リッチメニュー切替」を選択し、切替え先のメニューを指定します。

例えば、【行政情報】タブをタップした際に「防災情報」メニューへ切り替わるよう設定します。

同様に、【防災情報】タブをタップした際に「行政情報」メニューへ切り替わる設定も行ってください。

※相互に切り替えられるよう、両方のメニューで設定が必要です。



サービス

(1)　左メニュー「サービス」をクリックします。

(2)　「アクション」をクリックします。

(3)　詳細画面下部に「イベントフック」があります。

並び順	種別	タイトル	アクション	データ
10	JSONテンプレート	道路等の破損報告	メッセージ	道路等の破損報告
15	JSONテンプレート	道路	メッセージ	道路
20	JSONテンプレート	【ハザードマップ・避難所】リンク集	メッセージ	ハザードマップ・避難所
30	JSONテンプレート	防災関連リンク集	メッセージ	防災関連リンク集
40	チャットボット	応答機能	ポストバック	応答機能

イベントフック

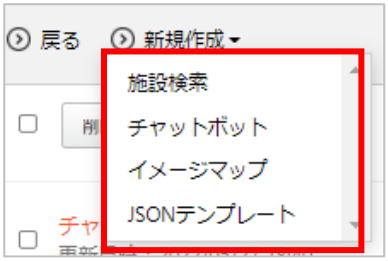
(1)　登録されているイベントフックが一覧表示されています。

前述の「リッチメニュー」―「ポストバック」に指定するのはこちらの「データ」になります。

(2)　新規作成や編集などを行う場合は「設定する」をクリックします。

(3)　新規作成する種類を選択します。

種類を選択後、イベントフックにて設定されているデータが入ってきたときにどのように動作させるのかを具体的に設定できます。



(4)　必要事項を入力します。

基本情報	
タイトル	タイトルを入力します。
アクション	トリガーとなるアクションを選択します。
データ	トリガーとなるデータを入力します。
並び順	並び順を入力します。値が小さいほど先頭に表示され、優先度が高くなります。

下記の入力項目は種類ごとに違います。

チャットボットの場合：チャットボットフォルダーを選択します。

イメージマップの場合：表示させるイメージマップの情報を設定します。

JSON テンプレートの場合：動作を JSON 形式で記入します。

例）「道路」というメッセージを受け取った場合に選択肢が表示されるような設定